

Date 日付: Sunday, November 16, 2025

2025年11月16日(日)

Registration 受付: 14:00

Study Meeting 研究会: 14:30 - 15:45 (15:45 - 自由交流タイム)

Venue 会場: Fuji Women's University, Sapporo Campus

藤女子大学北16条キャンパス(756講義室)

Registration Fee 参加費: Free (including non-members)

無料(非会員を含む)

Pre-registration is required by Monday, November 10.

https://forms.gle/cDqXHVqg37R3bvb57

上記 URL より事前登録をお願いします。 <締め切り日 11月 10日(月)>

藤女子大学北16条キャンパスへのアクセス

https://www.fujijoshi.ac.jp/guide/access/

<地下鉄をご利用の場合>

地下鉄南北線『北18条』駅下車、徒歩5分

地下鉄東豊線『北13条東』駅下車、徒歩10分



当施設には駐車場がございません。最寄りの公共交通機関のご利用をお願いいた します。

PROGRAM プログラム

14:00 - 14:30 Registration 受付

14:30 - 14:35 Opening 開会の挨拶

14:35 - 15:05 Presentation 1 研究発表①

「リスニング授業におけるメタ認知指導:自己調整能力のある英語学習者を育む実 践的な指導の提案」

中島優子(北海道武蔵女子短期大学)

15:10 - 15:40 Presentation 2 研究発表②

「国境を越えたガイディング実践:日本・タイ学生による英語を用いた国際交流を 通じた協働学習」

田中 直子(北星学園大学短期大学部)

15:40 - 15:45 Closing 閉会の挨拶

15:45 – Open Networking 自由交流タイム

Abstracts 発表要旨

Presentation 1 研究発表①

「リスニング授業におけるメタ認知指導:自己調整能力のある英語学習者を育む実 践的な指導の提案!

中島 優子(北海道武蔵女子短期大学)

英語教員が学習者に身に付けてほしい能力の一つは、授業外でも自らの英語力を効果的に高めていくスキルだろう。その結果、学習者は新たな目標に向かって学習を進めることができる。このような自己調整能力のある学習者を育てるためには、学習を客観的に考えるための「メタ認知知識」と、学習の道筋である「学習プロセス」について指導する必要がある。

リスニング指導の研究では、リスニングプロセスに焦点をあてた学習ストラテジー指導を行うことで学習者はメタ認知知識を学び、自己調整能力をつけ、英語力を 高めることにつながると言われている。

本発表では、2022-2023年に行ったリスニング授業の研究データを用いて、何をどのように指導したら学習者のどのメタ認知知識が向上したのかについて具体的に分析する。また、その結果から導き出された、1)自己調整能力を育む具体的な授業課題と、2)学習プロセスを理解させる指導方法を提案する。

Presentation 2 研究発表②

「国境を越えたガイディング実践:日本・タイ学生による英語を用いた国際交流を 通じた協働学習」

田中 直子(北星学園大学短期大学部)

本発表では、日本の短期大学で英語によるツアーガイディングのコースを履修する学生と、タイ・チェンマイの大学で観光学を専攻する学生が取り組んだ、観光を テーマとする英語動画の制作とオンライン交流について報告する。特に日本側の視 点から、その概要、成果、および課題を整理する。

活動終了後に実施したアンケート調査では、多くの学生が活動に対して肯定的な感想を寄せていた。具体的には、タイへの関心の高まりや、英語を用いた交流経験への前向きな評価が目立った。一方で、課題としては、外国人にとって魅力的な観光地を選定する難しさや、動画制作に伴う技術的な困難が挙げられた。

以上を踏まえ、本活動は教室内の学びを英語とテクノロジーを通じて国際的に拡張する試みの一例と言える。本発表では、その実践の振り返りを共有し、今後の教育活動に向けた示唆を考察したい。

《お問い合わせ先》 JACET 北海道支部事務局

高橋 博(藤女子大学) hirot711 [@を入れる] fujijoshi.ac.jp